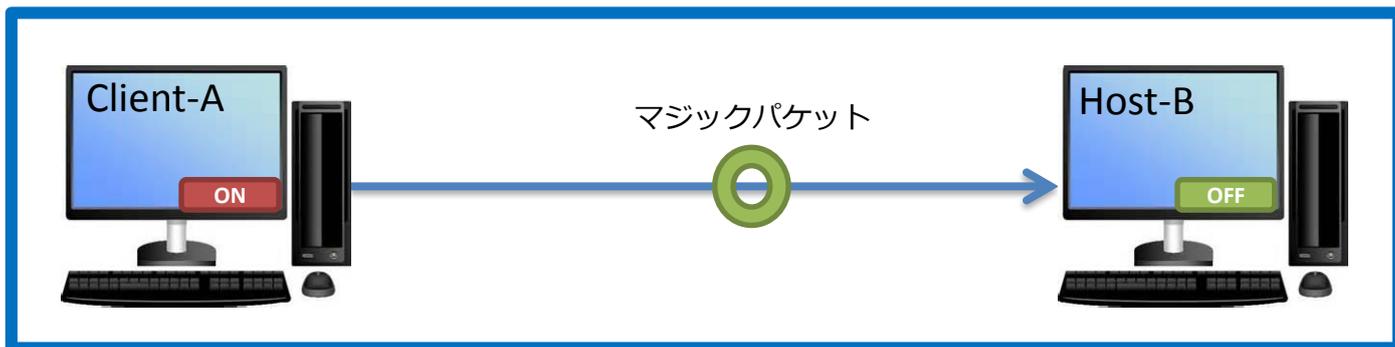


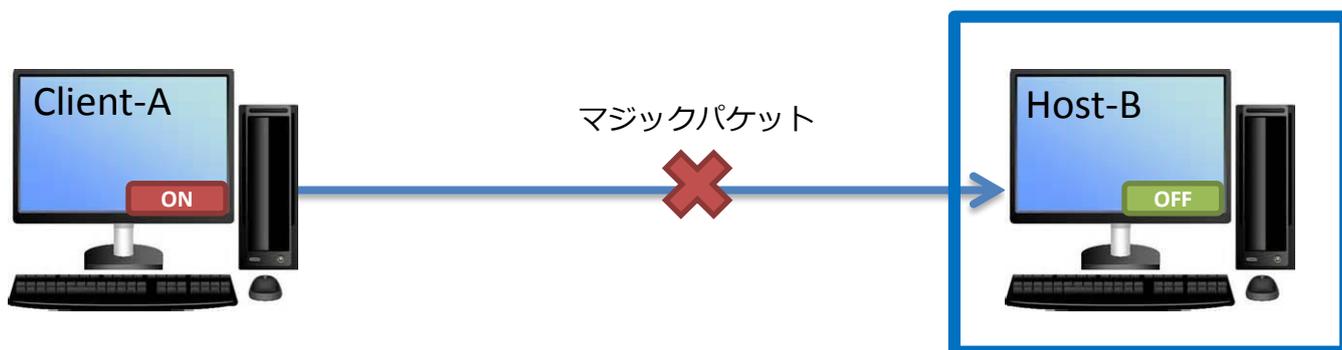
## Wake-On-LANとは

Wake-on-LANとは、同一ネットワーク上のPCにマジックパケットを送信し別のPCを起動させる技術です。Wake-on-LANを使うには起動したいPCのマザーボード、NIC（ネットワークインターフェースカード）、BIOS、OS、ルーターなどの各種機器がWake-on-LANに対応しており、かつ利用可能な状態に設定されていることが条件です。また、マジックパケットはブロードキャストで送信されるため、送信するための常時ONの機器と受信する機器が同じブロードキャストドメインに存在している必要があります。



同一のネットワーク（ブロードキャストドメイン）

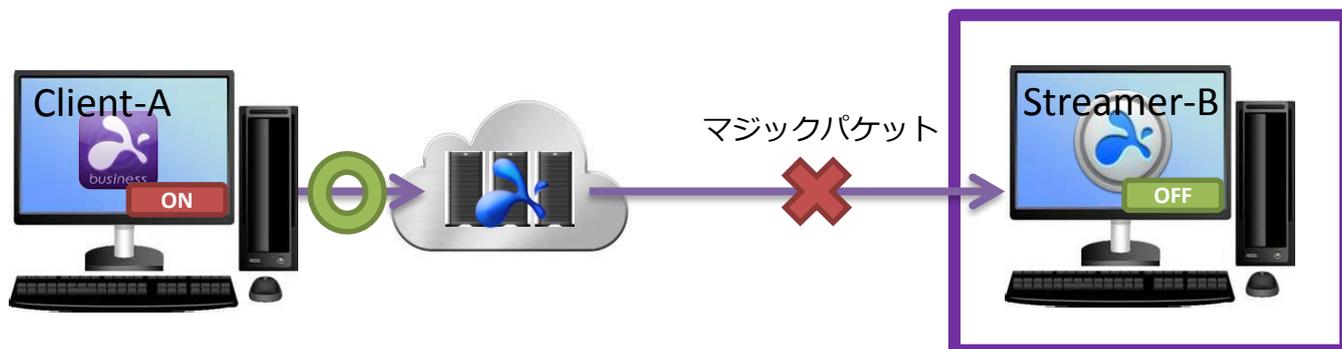
よって送信する機器が同一のネットワークに存在しない場合は、起動することができません。



同一のネットワーク  
（ブロードキャストドメイン）

## Splashtop BusinessでのWake-on-LANの動作（基本）

Splashtop Businessは、端末とPCの間にクラウドのサーバーが存在しますが、送信する機器が同一のネットワークに存在しない場合は、同様に起動することができません。

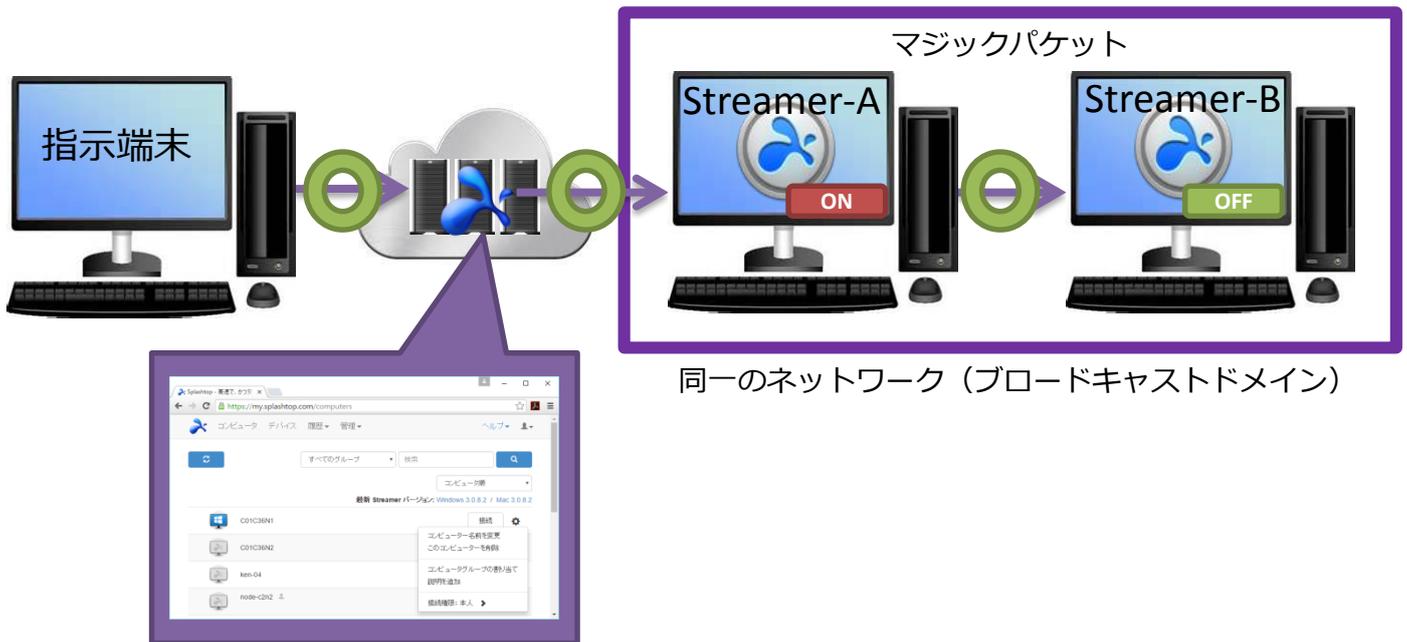


同一のネットワーク  
（ブロードキャストドメイン）

## Splashtop BusinessでのWake-on-LANの動作

Splashtop Businessの仕様では、クラウドにあるWeb管理コンソールから指示を出すことにより、これまで起動できなかった同一ネットワーク内のコンピュータ（Streamer-B）を起動することが可能です。

また指示を出す端末には最低限Webブラウザがインストールされている必要がありますがSplashtopのクライアントアプリがインストールされている必要はありません。



Web管理コンソール (<https://my.splashtop.com>)